

院内がん登録
2020年症例データ

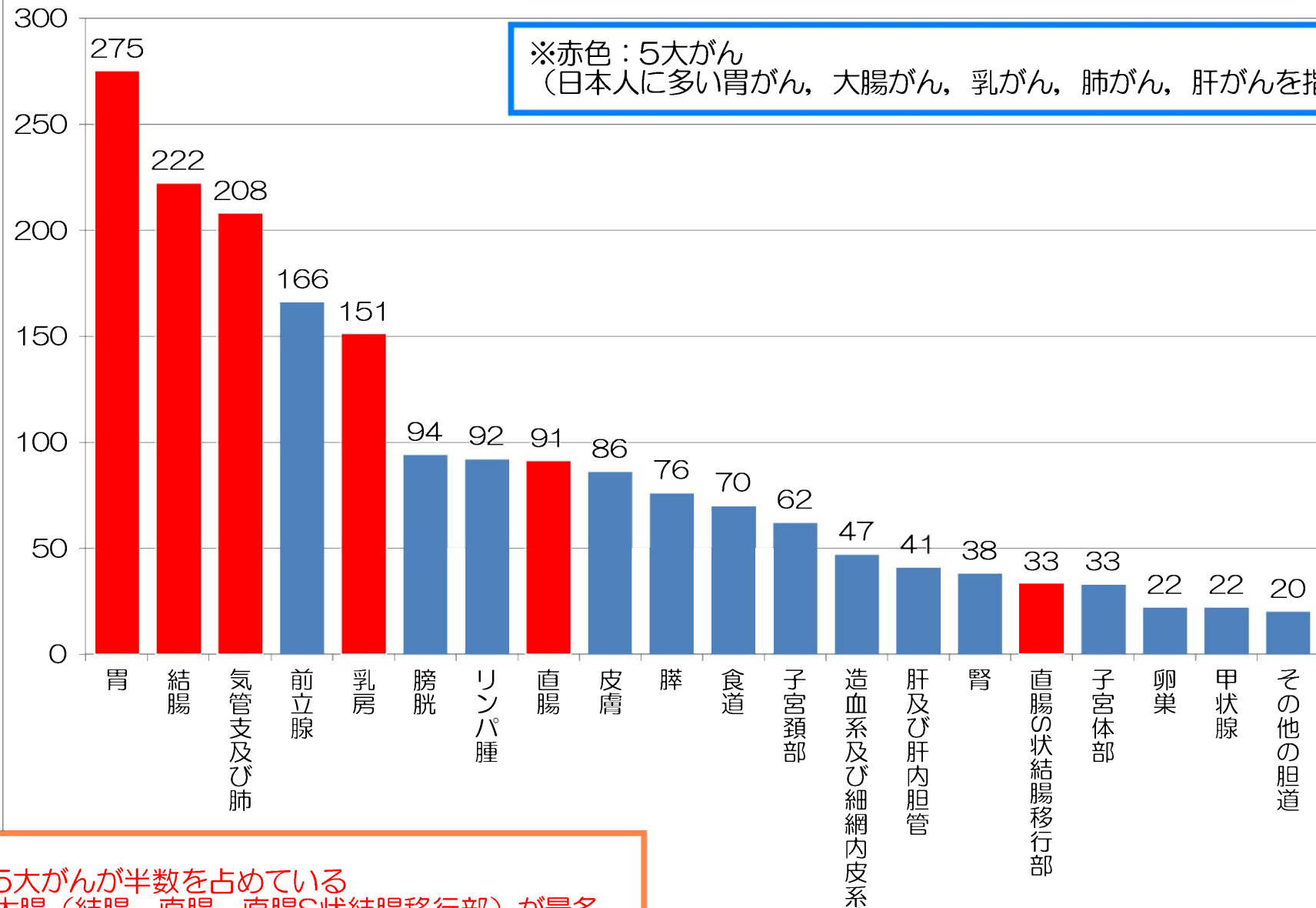
部位(コード)登録件数

2020年症例 1,992件

コード	部位名	件数
C00	口唇	0
C01	舌根部	2
C02	その他及び部位不明の舌	8
C03	歯肉	7
C04	口腔底	2
C05	口蓋	1
C06	その他の口腔	1
C07	耳下腺	3
C08	その他の唾液腺	0
C09	扁桃	2
C10	中咽頭	2
C11	鼻咽頭	1
C12	梨状陥凹	4
C13	下咽頭	5
C14	その他の口唇, 口腔及び咽頭	0
C15	食道	70
C16	胃	275
C17	小腸	8
C18	結腸	222
C19	直腸S状結腸移行部	33
C20	直腸	91
C21	肛門及び肛門管	2
C22	肝及び肝内胆管	41
C23	胆のう	10
C24	その他の胆道	20
C25	膵	76
C26	その他の消化器	0
C30	鼻腔及び中耳	0
C31	副鼻腔	3
C32	喉頭	9
C33	気管	0
C34	気管支及び肺	208
C37	胸腺	6
C38	心臓, 縦隔及び胸膜	2
C39	その他の呼吸器系及び胸腔内臓器	0

コード	部位名	件数
C40	肢の骨, 関節及び関節軟骨	1
C41	その他の骨, 関節及び関節軟骨	0
C42	造血系及び細網内皮系	47
C44	皮膚	86
C47	末梢神経及び自律神経系	0
C48	後腹膜及び腹膜	8
C49	結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織	1
C50	乳房	151
C51	外陰	1
C52	膣	0
C53	子宮頸部	62
C54	子宮体部	33
C55	子宮, NOS	0
C56	卵巣	22
C57	その他の女性性器	0
C58	胎盤	0
C60	陰茎	2
C61	前立腺	166
C62	精巣	3
C63	その他及び部位不明の男性性器	0
C64	腎	38
C65	腎盂	10
C66	尿管	9
C67	膀胱	94
C68	その他の泌尿器	1
C69	眼及び付属器	1
C70	髄膜	14
C71	脳	1
C72	脊髄, 脳神経及びその他の中枢神経系	0
C73	甲状腺	22
C74	副腎	0
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	1
C76	その他及び不明確な部位	1
C80	原発部位不明	11
	リンパ腫	92

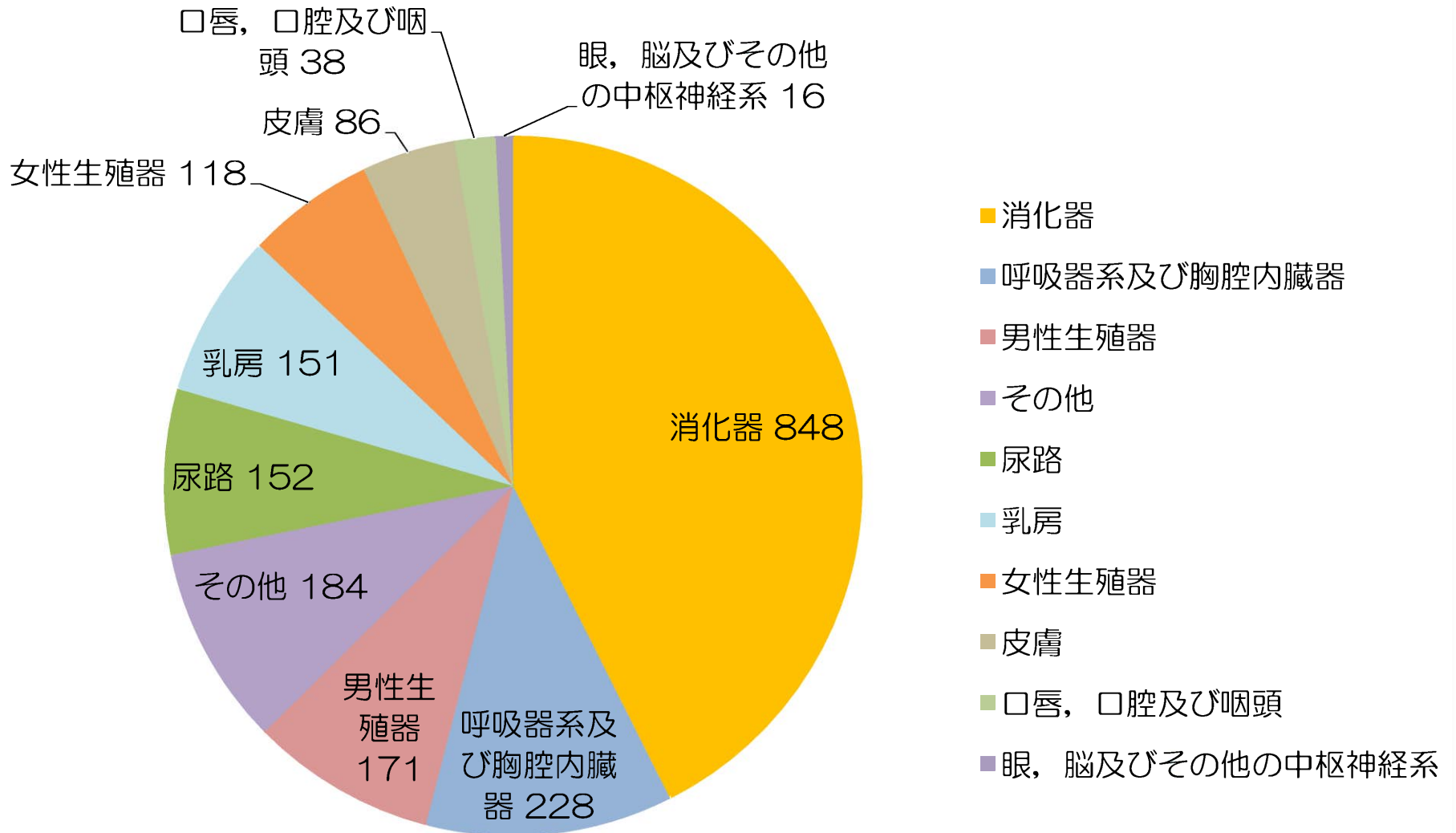
部位件数 上位20 (2020年症例 1,992件)



- 5大がんが半数を占めている
- 大腸(結腸, 直腸, 直腸S状結腸移行部)が最多
- 泌尿器系(前立腺, 膀胱)も多い

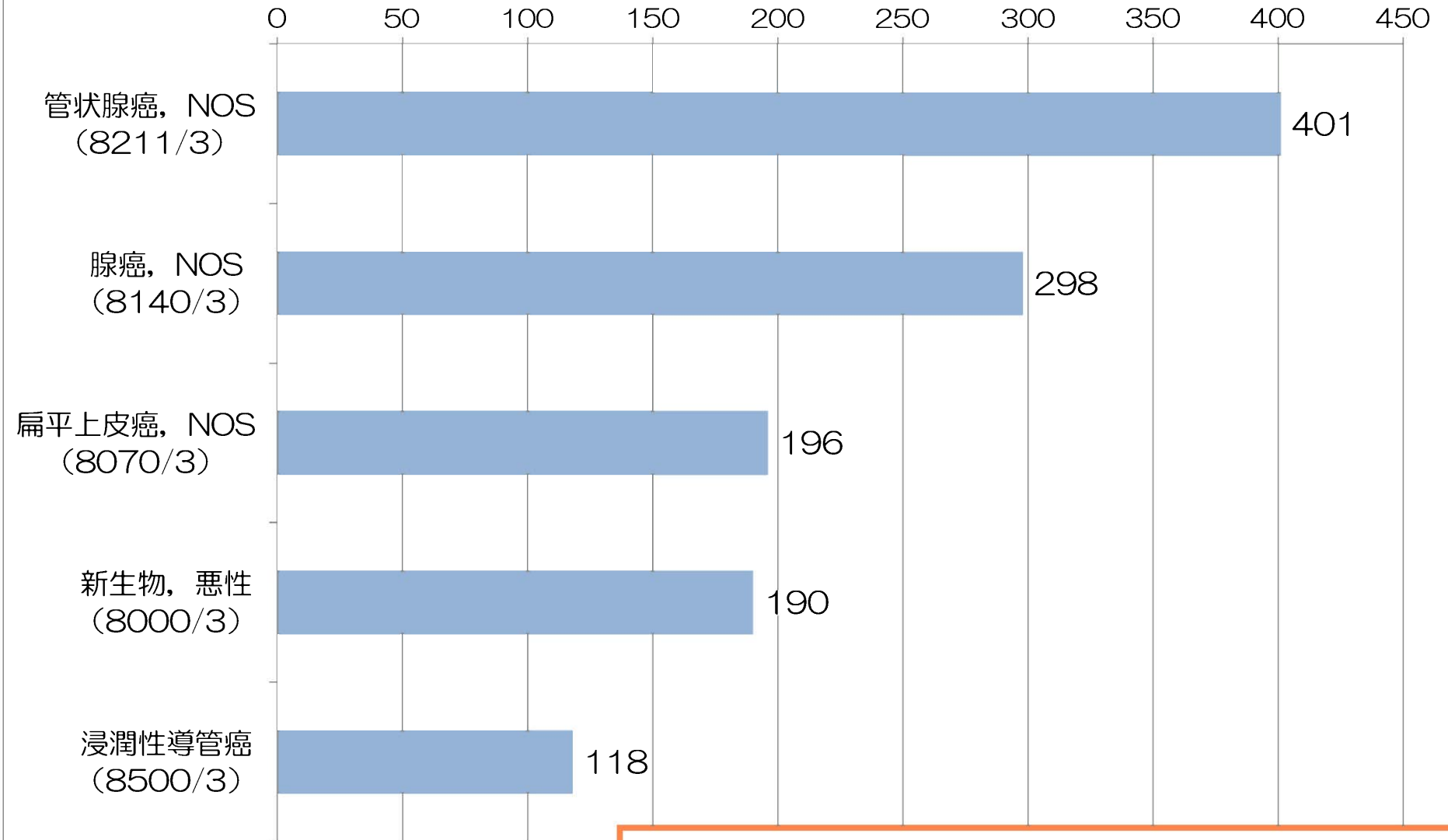
ICD-O大分類別件数

腫瘍の局在（部位）分類



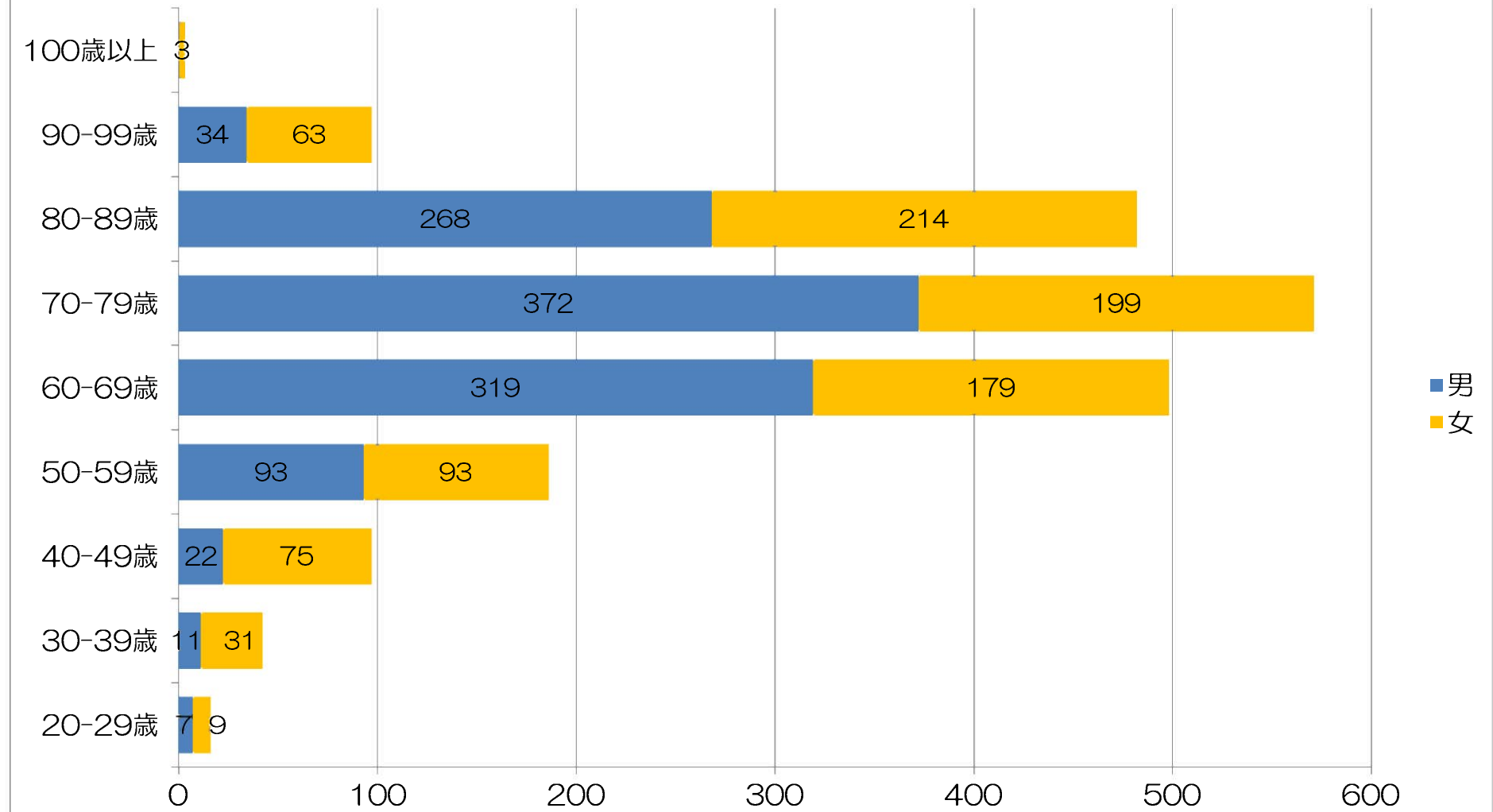
○消化器が4割と最も多く、次いで呼吸器系、男性生殖器が多い

組織診断名コード 上位5



4位「新生物, 悪性 (8000/3) については、
病理組織診断がなされず、臨床診断された場合に分類される。

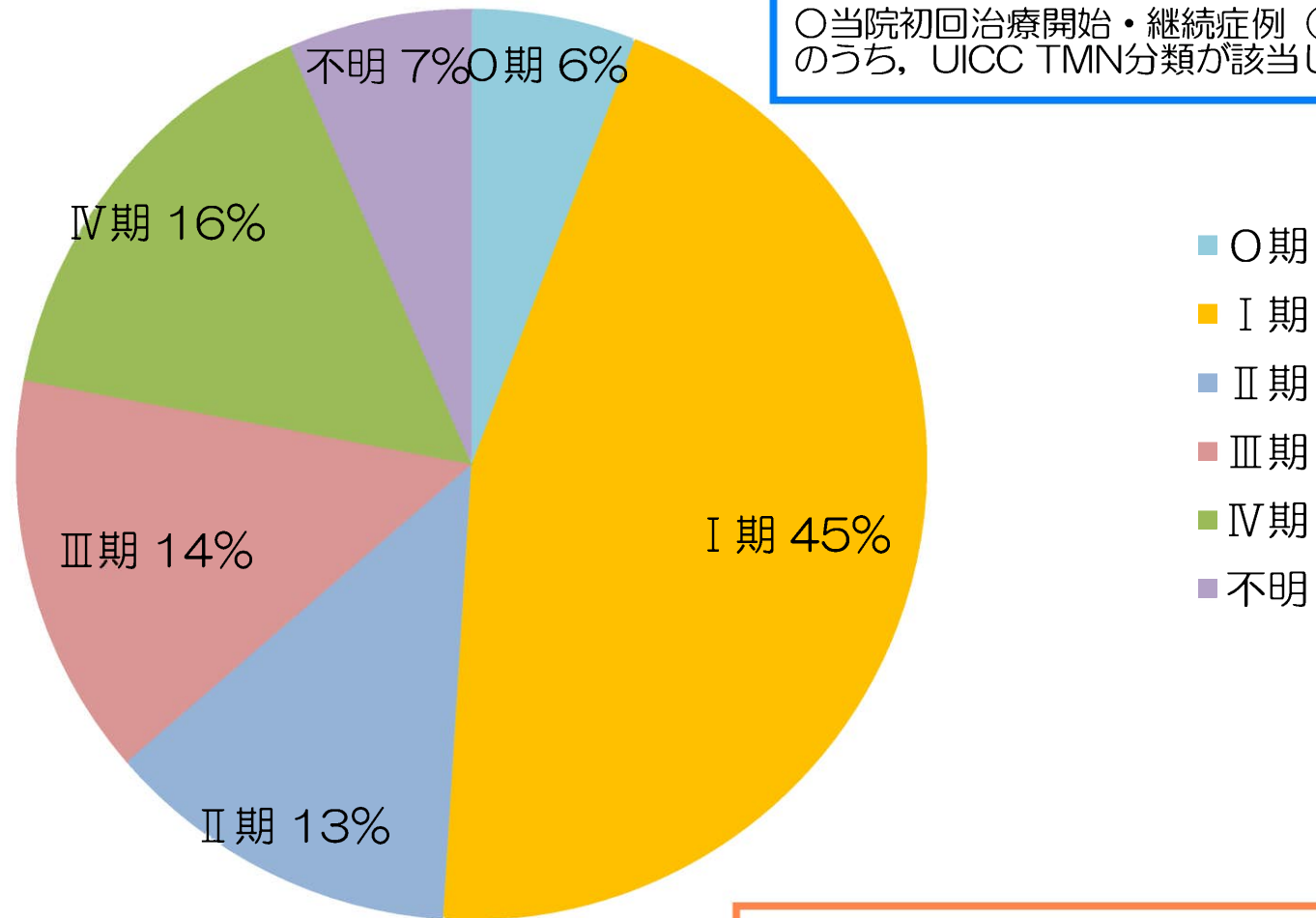
年齢・性別 件数



○60代以上が85%を占めている
○男女比は6：4

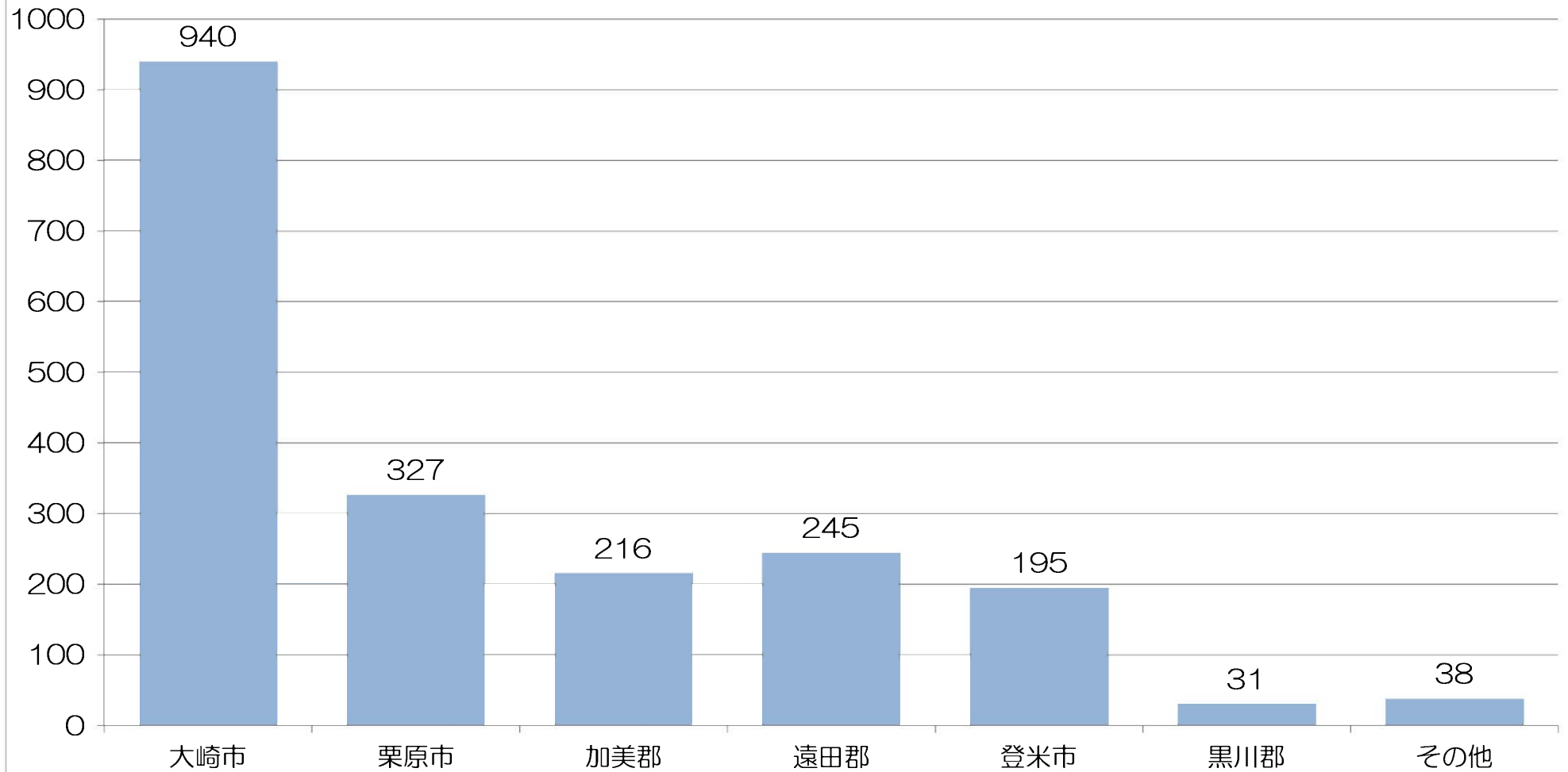
2020年 治療前ステージ別集計 (当院初回治療開始・継続症例)

○当院初回治療開始・継続症例（1,692件）
のうち、UICC TMN分類が該当しない部位を除く



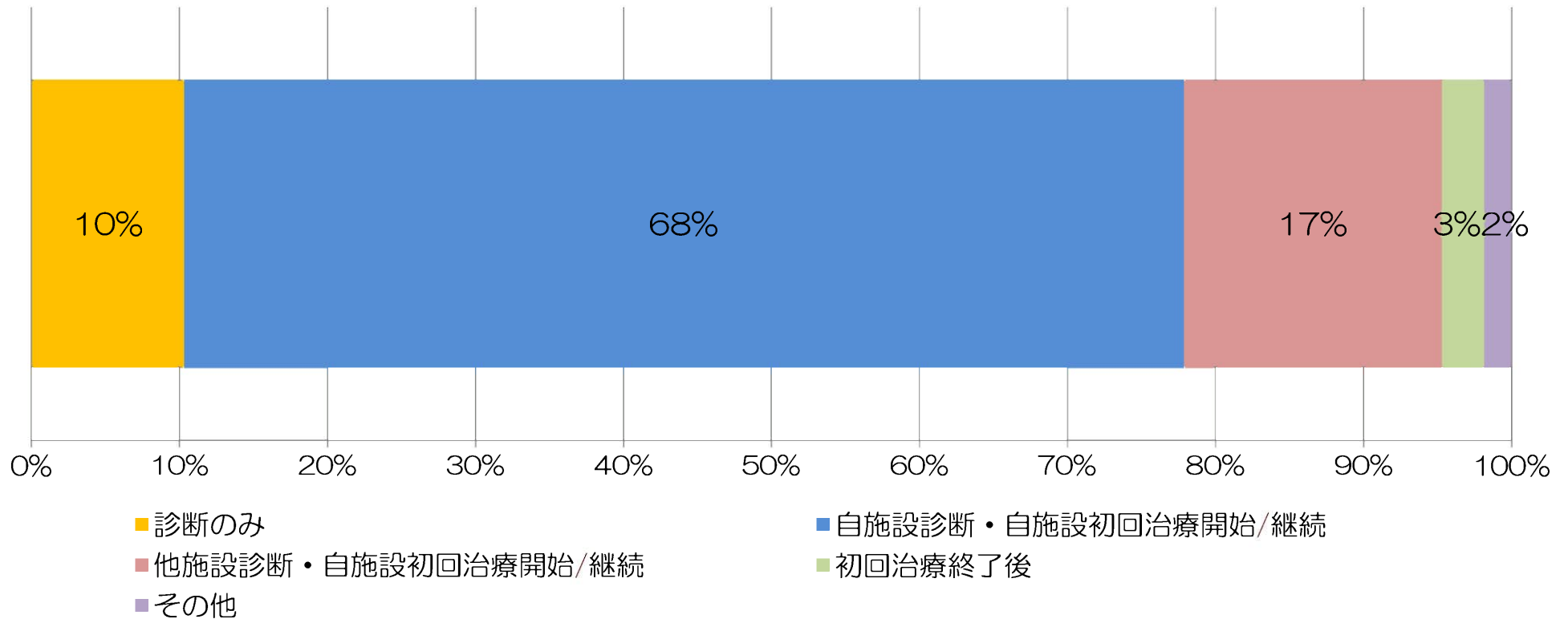
○不明は全体の7%で、多くがポリープ切除例

診断時住所別件数



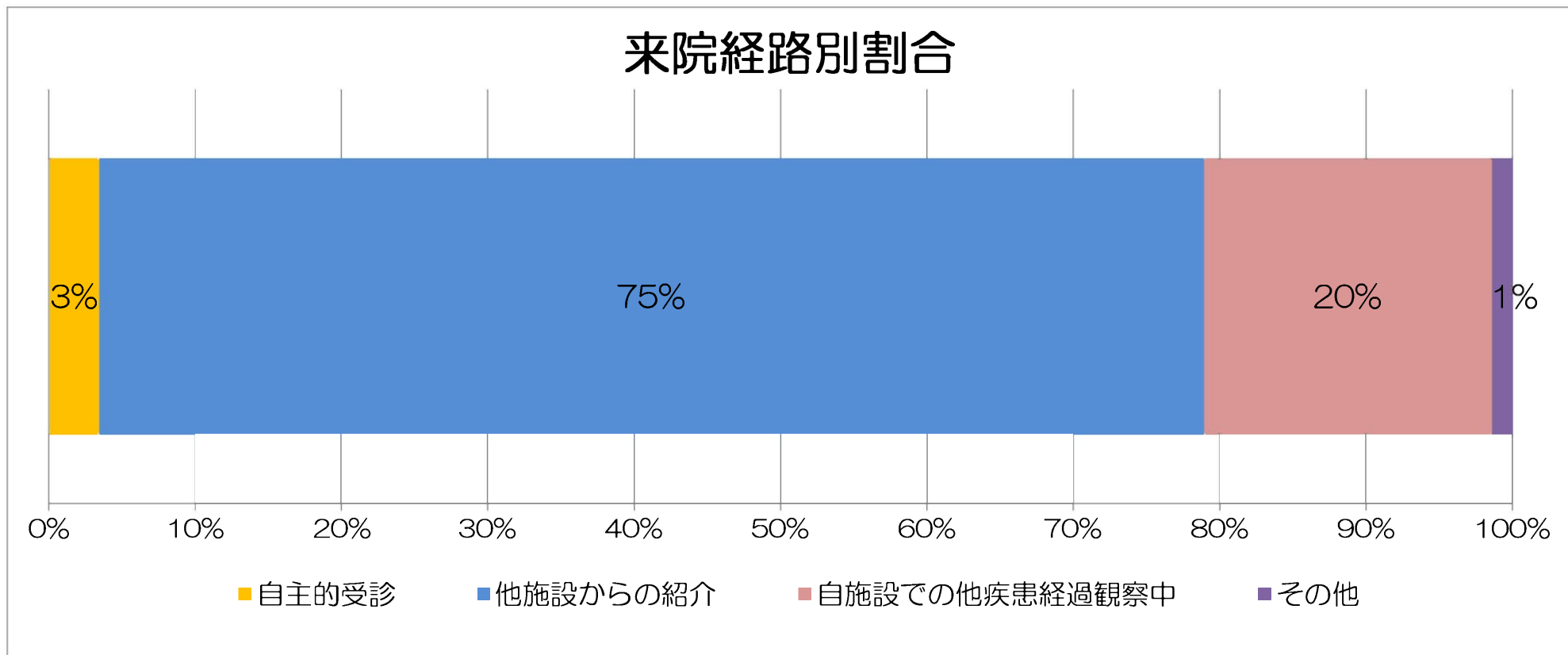
腫瘍の診断および初回治療の過程に、
当院でどのように関係したか

症例区分別割合



○自施設診断，他施設診断を問わず，当院初回治療例が83%
○診断のみの症例は，前立腺癌ロボット手術希望症例や，
頭頸部がんの宮城県立がんセンター紹介例などを含む

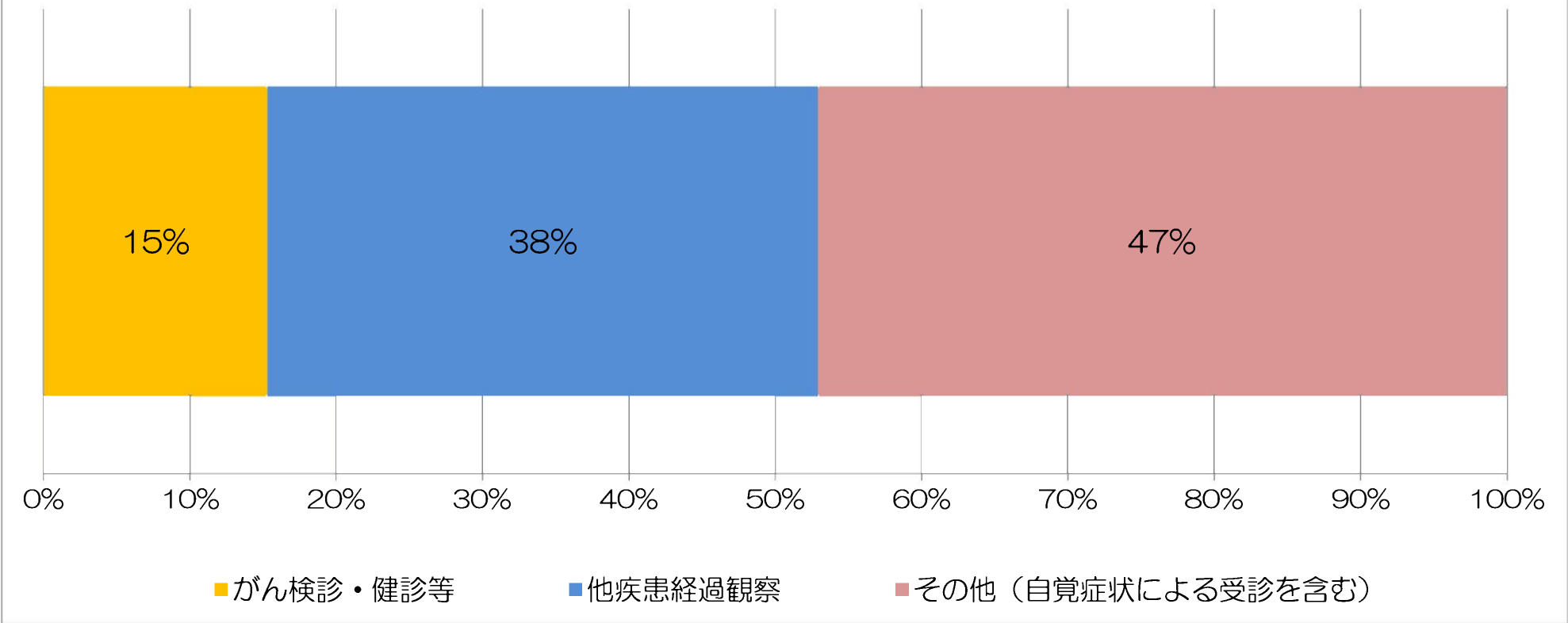
どのような経路によって
当院を受診したのか



○自主的受診は二次検診症例などが該当する
○その他には、救急搬送も含まれる

どのようなきっかけで
がんが発見されたか

発見経緯別割合



○何かしら症状があって受診する症例が半数を占めている